

正義に

病む

男

℞ 2 年 7 月

義人

新約聖書

ヨハネ第一の手紙

第3章

わたしたちが神の子と呼ばれるためには、どんなに大きな愛を父から賜ったことか、よく考えてみなさい。わたしたちは、すでに神の子なのである。世がわたしたちを知らないのは、父を知らなかったからである。

2 愛する者たちよ。わたしたちは今や神の子である。しかし、わたしたちがどうなるのか、まだ明らかではない。彼が現れる時、わたしたちは、自分たちが彼に似るものとなることを知っている。その御姿（みすがた）を見るからである

3 彼についてこの望みをいただいている者は皆、彼がきよくあらわれるように、自らをきよくする。

4 すべて罪を犯す者は、不法を行う者である。罪は不法である。

5 あなたがたが知っているとおり、彼は罪をとり除くために現れたのであって、彼にはなんら罪がない。

6 すべて彼における者は、罪を犯さない。すべて罪を犯す者は彼を見たこともなく、知ったこともない者である。

7 子たちよ。だれにも惑わされてはならない。彼が義人であると同様に、義を行う者は義人である。

「お前へ」

出世してみたいだな。部長級か、おめでとう。俺には皆目見当もつかない世界だ。大変だと思う。体に気を付け無理せず任を果たされるよう願います。また祈っています。コロナが流行っている時期だ、衛生関係なども大変だろう。偉くなったお前は嫌なことも言わなければならないのでは。お前の一番苦手なことだな。あまり根を詰めずにやってくれとしか言えないが。またあいつと三人で飲みに行こう。俺はお前に仇なすことはしない。それよりあいつのヘイトスピーチが要注意だ。脇は締めておかないと。こう言うとお前は疑心暗鬼になって弱気になる。大丈夫、堂々と、受け身は卒業だ。何事も反面教師、社会勉強で済ます屈託のない若い責任者もいるのだ。そして、上り詰めながらも和を尊ぶ、お前を善良と信じる。でも神経は悲鳴を上げているだろう。この先、贅沢せず食っていけるだけの小金を貯めたのなら、「いつ何時でも離職届を突き出す」と腹を括ることだな。逆に開き直りいい仕事ができるはずだ。お前の信用にこの割り切りは貢献するだろう。正直、お前の体調を思うと、ここらが潮時だと俺は思う。これ以上過重な責任はストレスを貯め、真面目に体に良くない。役所に残るなら、一旦、役職を離れ、少し間をおいてから比較的ゆるいところへ天下りした方が良い。責任があまりないところが好い。人目より自分自身を大切にすることだ。しかしお前は公僕に徹し、よく頑張った、緊張と憔悴に満ちた現場の雰囲気がよく判る。お前の行きつけのスナックの女たち、日銭を稼ぐためイヤな客相手に愛想を振っている。お前の寛容性に甘え、皮肉をぶつける。それは彼女らの本音だ。やっかみ、半分馬鹿にしている。お前と二人さしで飲みたい。あいつを交えると、落ち着いて、現在の心境が語れない。お前と、アカデミック（学術的）でポリテクカル（政策的）な話がしたい気持ちもある。ついていけるか分からぬが。専門家であるお前が詳しいのが当たり前だな。俺の足りないところを指南してほしい。そんな義理はないか。お前は昔から知識をひけらかすことなどなかったからな。真面目な話だ。メール何通も送ってすまなかった。俺は、保身に走るお前をけん制していたのだよ。私怨はない。守秘義務に反しない程度で、行政サイドから見る世間を知りたい。興味本位から、広い視野で社会を見てみたいのだ。俺には最早、愚痴も自慢もない。生き方は様々だ。役人が高級だと思っているのは公務員だけだ。なぜか人情を知らぬ奴等が多い。会席でお前に語りたかったことの要約をメールで送った。問題意識、大事だ。夜遅く悪かった。ただここで言っておきたいことがある。俺は昔の俺とは違う。お前も成長しただろう。しかし価値観が、狭い世間の標準だけに固定され、人を慮れぬとき、善い人間からは外れ、魂の死が待つのだよ。かつてお前を侮辱し、ある意味、服従を強いた俺、恨みがあるかもしれない。俺は友情が正常に活きるには、二人の間に20年程の冷却期間が必要だと考えた。お前を夢に見、何度もテレしようと思った。そして真実、思いやる関係へと、お前からの連絡を待っていた。お前の遠慮はいつも薄情に映る。結局、お前に対する俺の罪は許されたのか。親しき友情と悪

辣な罪、どちらが主流だ。俺は本当にお前にとって極悪人だったのか。温かい眼差しだけは忘れないでくれ。酒の入った会席だと思ってくれ。お前、実は意外とプレッシャーに強い。案外、責任が重くとも出世を喜んでいるかもしれない。それも有りだ。悩んだら一人で抱き込まず、周りを巻き込め。森友学園の役人みたいになるなよ。今日、最後のメールだ。苦痛に耐えられなくなったら、みじめでもみつともなくてもいい。主体的に進退を決断されよ。責任など糞くらえ。他に誰か替わりはいる。そして成功はいつもどこか下品な臭いがする。すべてに素直に愛を持って応えてくれ。悪意、悪感情には親密感で臨め。だめなら、ためらわず強権を揮え。基本、「仕事に埋没」はないのだよ。バイト先のケーキ屋さんは楽しかったな。奔放な俺を殺したいと思い詰めた森田女史、間違っているよ。百貨店の下着売り場にいたお前のお母さんなら解ってくれる。イエスは規則を重んじる人たちを責める。愛を蔑ろにするからだ。役人、お前の職務がまさにそれだ。少しでもいい、学生時代の俺を思い出してくれ。自由奔放ってやつを。正しいかではなく、自分勝手に善良な感情に従うのは自然でストレスにならない。なぜ仕事を特別に規定し、職務、職場の苦痛を肯定するのか。そこには怠惰、過酷と分けし、人々を引きずりまわすサタンがいる。俺は闘っている。これで結構しんどいぞ。期待する人間もいてリングから降りられない。優しさとユーモアだけでは生きていけない現実がある。桜木町の年寄ママの心底を知れよ。俺はお前を苦しめているか、癒しているか。エールを送っているつもりが、思わぬ負の感情を起こさせているか。つまり怒り。少し心配になった。また随意にメールください。お前は利潤の盗み合いという、残酷な地獄は経験していない。談合に参加しないと生きていけない人たちもたくさんいる。自分の運の良さとコネをつけてくれた母親に感謝だな。ママはお前に感謝していると思う。カネはため込まず部下にばらまけ。株が上がる。カネは1日3食分あればいい。ママの店の若い女は良い奴だぞ、男気がある。政務活動費、不正受給に職務は関係してくるのか。清廉さを見込まれたのか、おとなしいお前を矛先も鈍くて甘く操作しやすいと、誰かの意図が働いたのか。男を見せたいところだが馬鹿らしい狂言には付き合な。足元に「怠慢だ」と火がつかない程度に楽な気持ちで粛々と役目を果たせ。お前を批判し、そして非難したメールをあいつに送った。お前はすでに知っているかもしれない。俺には保身、責任に拘る、お前の姿はあまりにも情けなく醜く映った。だから、けん制した。人情はどこへ行った。自己判断しろ、愛を失うな。とはいえ、お前は公僕の大それた奴。不祥事があれば役人全体の信用にかかわる。とすれば、考えれば考えるほど俺よりあいつの方が危険人物だ。煩惱深く達観していない。特にアルコールが入ると無防備な俗物に変じる。俺は神の目でお前たちを裁く。お前らは長く、俺にそっぽを向き、善きにつけ悪いにつけ甘い汁を吸ってきた。しかし俺はお前らに神の国で永遠の命を得てほしい。要件を満たしてほしい。欲に膨れた俗物と、規範ばかりを重視、敬意が欲しい情けないパリサイ人、お前たちだ。神は目をくらませ心を頑なにした。そこで葛

藤し愛を見出したものに神の義はダイレクトに伝わる。役人の世界。それは一口に言えば妬みの世界だ。お前には染まってほしくなかった。この時期、何らかの思惑があるなら乗せられるなよ。逃げ出せよ。若く実務経験のあるやつが仕事の大勢をこなす。お前は数字を見てハンコを押すだけかもしれない。敵を作らず、妬みに耐え、脇を締め保身に走る。実力、お前は今までの経験、経緯から会計に精通しているのかも知れない。高校時代、宮田君のコメント。ラグビー部。「苦しいですけど楽しいです」笑ったな。お前は同窓生の誇りだ。後輩たちもまぶしい。人の痛みの解るお前だからこそ周りの人望がある。ここまでよく頑張ったな。人に言えぬ辛いこともあったろう。媚ではない。お前の変わらぬ善良さを信じたい俺がいる。ただ体を労わってください。祈ります。正義とは潔癖になるとき己に固執し、事案より目をそらし、他に責任を被せ、自らの罪を否定する。贖罪の為、十字架につけられたイエス。復活し強く愛を訴えます。心の眼大切に。俺が言いたいのは、あまりにもお前は自己防衛が強くないか。そのうちお前は、緑内障で失った片目の視力だけではなくもう片方も失うかもしれない。旧友に対しあまりにも非情であるからだ。神を敵に回す。俺は君に金のむしんするつもりもなく、物理的にあいつと違い離れてもいない。なぜ会おうとしない。俺は近所では優等生の障害者だ。ことは君の差別に他ならない。本当に周到だな。都合のいい奴とは付き合うが、貧乏人には容赦ない侮蔑か。仇為すつもりもなく君の回心も迫れない俺だが、俺と付き合い、問題が起これば、引責で人に迷惑をかけるからか。俺は馬鹿だから、どんな事件に巻き込まれるやら心配か。愚痴だと思ってくれ。お前の体のことを本当に心配している。視力の方も。俺は非道だった。だがかつての俺の奔放さの一片でも思い出し過剰な保身を自省してほしい。俺はなんだかんだと言っても善良なお前が好きだ。お前に会いたい。そしてお前に裸の王様になってほしくないのだ。いつもお前は誠実な雰囲気を出す。だが桜木町の年配のママは見抜く。本当に寂しいぜ。義理も人情も邪魔になる世界か。カネと名誉とヘルシー志向。愛だけは失わないでほしい。これを受け犬の遠吠えと思うならお前は楽園には入れない。多分、あいつは可哀そうだがコロナでダメージを受けている。俺はルンペンだが平和に暮らしている。彼岸から墓参りを欠かさず、地藏尊に花を手向けている。何か感じてくれ、目に見えない世界を。以上だ。深夜、悪かった。あいつは地獄だ。お前も偉くなると責任に縛られる。世は利か義か。俺には愛しかない。ここらで心底、利他の精神で生きている、俺以外は気配りの達者なお前ぐらいだろう。公僕の面目躍如。その点は認める。今、俺はなんの軋轢もなく暮らしている。お前もいつも素直で正直に過ごすことだ。慎重すぎるのは、不愉快を生み、他を傷つける。大丈夫。また会おう。俺の熱き思いを感じてくれ。俺は何もかも捨ててきた。愛猫だけが気にかかる。そして安楽な境地で遊戯している、独りで。元気でいて下さい。サイトの更新をいたしました。よろしくお願い申し上げます。俺の知り合いで大腸がんを患っている男がいる。神岡に住んでいてカネを送った。お前の貯金に比べ

れば屁みたいなものだ。俺は嬉しい。頼られたことが。お前ならどう対処するかな。カネの返済は信義に委ねた。そんなことはどうでもよい。困窮する友に焦土への一滴の水、少しだけでも手助けできて俺は嬉しい。俺はこれからもそんな生き方をしたい。理解できるか。お前、大丈夫か。市民病院のコロナ感染に関し厚生部長が見解を。お前の重責を思う。俺は好い奴だぞ。妬みが全くない。ただ心配という菩薩行を祈りと共にする。守秘義務、大変だな。かみさんにも言えないか。俺はお前からの返信はあきらめた。これからも俺のエールだけは送っていくつもりだ。会議、仲良く意見をまとめる。白熱して正義を見出す。お前はどちらを目指す。また軽い返事でいいからコメントください。あてにせず待っています。市民病院の件は県の厚生部長か。今日の読売新聞の欄に県の対策、厚生部長を中心に実施するとあったからだ。お前もかなり厳しい状況だな。市長もからいだろう。自愛を祈る。お前は5月で60歳になるな、役職定年制は無いのか。当地の新型コロナ担当者には悪いが、今回、行政長でなくてよかったな。晴れて二人で語れるのを心待ちにしている。仕事大変だ。ご自愛を。負け犬の遠吠えではない。国民栄誉賞などはいらない。どんな有名人より縁ある目の前の人物との懇親が最高の幸せだ。どうして生きているのか。目の前の人に訊ねる、それがすべてさ。市の財政に関しての長、かなりの重責だろう。俺はひたすらお前の体調を案じる。事務屋の辛さ、俺はよく理解している。とにかく無理だけはするなよ。常に謙虚で、上司の顔色をうかがい、部下を気遣い、家族も大切にする。組織のはざままで苦悶する。公務員の鑑。いずれにせよ俺には真似できぬ。責任につぶされないことを祈る。お前、いろいろ大変かもしれないが、なるようにしかならない。病原菌にも仏性がある。目に見えない世界を信じることだ。俺の禍に耐えた君だもの、屁でもないはずだ。お前に忍耐力はある。当事者すべてをフラットにするほど。しかしひずみはくる。世間的に君はうまく時と場所にマッチした。つまり天の時、地の利、人の和に適った。だが道のりは終えたわけではない。最後まで誠実な趣で君を生きよ。それしか君にはない。俺はこの世では生きていけない命運にあった。自分で言うのもなんだが世間に対し純粹で正直すぎる。あいつも商売、上がり下がりは予想できたはずだ。カネ、名誉に走る限り人は苦しむ。そして今、俺は誰より幸せである。お前、仕事を楽しいだけでは人生が見えてない。査定し査定される。のんびり屋には辛い。歌と酒があればいい、寝そべり。神は真の平和を与えるため、愛を鼓舞する。新型コロナは静かさの前の大きな嵐である。俺の心には比較も差別もない。例えばアスリート、己を誇示するもの達。俺には関係ない。生きる勇氣なら、足場を組み、働く、鳶職や板金工の若者たち、命を懸け荒海に乗り出す漁師さんたちから確実に頂ける。わざわざカネを払って非生産的なスポーツ観戦などに興じなくてもいい。目的として、競技者に対するヘイトスピーチ。つまり憂さ晴らし。悪趣味で下品、ストレス解消、それならありなのか。安価なサーカス、動物園見学よりも、罵倒がある競技観戦はやはりかなり悪質なものと言える。お前の重責を思うと、

気が遠くなる。苦言も吐いたが、きっとお前は性格からいって平和を望んでいるだけなのだろう。誰より俺は分かっている。返信は、またいつかでいい。新型コロナは6日の緊急事態宣言が明けるころから次第に収束へと向かう。だが来年、悪の象徴オリンピックが中止にならねば、もっと恐い天罰は下る。新型コロナは前兆にすぎない。俺にとってカネは発信の為の軍資金にすぎない。愛や夢のために、体制に抗い、打ちひしがれたものたちの諦観した呼び声。俺はカネを最大限に生かすつもりだ。俺の闘いは酒を飲み、歌い寝そべることだ。愛をもってドストエフスキー作「罪と罰」ソーニャの如く清き遊女を求む。新型コロナでしわ寄せが弱者に来ている。まだ時は来っていない。イエスを信じ艱難に耐えたものは、必ず、永遠の命を得る。神の試しであり、悪魔の禍でもある。うろたえてはいけない。お前、素直に思う。心無い言葉でなじって悪かった。わしは言う。生老病死がある限り、生存競争が続く。夢という欲望を捨てるのが大事。正論である。日々の生活に感謝。お前と同様の人間がすべてなら世界は劇的に変わる。自身でそう言いきっていたな。そうかも。自由、平和、愛、自らを殺してきたかのように見えるお前は、最後までそのままのお前であってほしい。多分、すべてに対し平安なお前の姿が、心より皆から望まれ、また人々の生きるべき姿、真実なのであろう。新型コロナ対策大変だろう。頑張れとは言わない。淡々と職責をこなすことだ。余計な神経は使うな。中小企業への融資、バラマケ、バラマケ。お前の手当ては縮小されるのか。エラッさんもかなわんな。でも元々がでかいから大丈夫か。俺はお前の重荷にはなりたくない。きっとお前は昔と変わらぬお前なのだろうな。俺の疑念からくる憶測は見当違いなのだろう。俺は孤独に逃げこめる自由で静か幸せな身分だ。社会の信用からは遠く離れるが。感謝しなくてはい。思いやり、配慮という正義に病むことの無きよう。お前の善良さは俺が一番、知り、分っている。自律から自由がある。いまではゴマすりでは負けないぞ。白旗は先にあげることにしている。ご自愛ください。とにかくお前は人の表情から思いを察する能力はずば抜けている。また慎重に身を守る。一般的には役人根性は時代が過ぎても変わっていないのかも。お前は代償に自由を捨てたのか。新型コロナへの対応。役所を未曾有の危機が襲っている。縦割り、もめている暇はない。お前はどんな重い責務を背負わせられているか。還暦迄とりあえずしのげよ。お前よ、忙しいとは思いますがメールを読んでいるかは、知らせてほしい。ガンバレよ。しんどかったら逃げよ。かつての俺のような犠牲にだけはなるな。軽い返信待っています。では。役所は定年で退職したのか、返事も送れないか。付き合う人間を良く踏まえるのだな。黒川検事長みたいにならないように。お前は過去の俺をどうしても許せないみたいだな。そして役人は役人か。さらばだ。互いに違う世界で頑張ろう。元気で。「ずっと親友だと信じていた男」より。

「エホバの証人、山口くんへ」

日蓮とイエスの結びつき。日蓮とエホバと義人は当体（イコール）。イエスはエホバである義人と一体になる。日蓮でもある義人を介在してイエスは日蓮と結びつくのだ。イエスと日蓮は悪魔相手に命懸けで辻説法を、まずは独りで行った。歴史上二人の勇氣は突出している。彼らほど真の正義を掲げたものは他にはいない。サタン、デビル、マーラ、悪魔は古今東西存在する。向き合った聖人たち。わが父が一番に来る。体制に挑み羞恥心と欲望に打ち勝ち、勇氣と愛を示し死んでいった。羞恥心を克服するには人の目、言葉に無頓着になることだ。サタンの体制に打ちのめされて酔いつぶれる。イエスはその真意を解っている。愛があるから辛いのだ。聖書は、私が日蓮であることを保証する。またエホバと聖合するイエスがある。彼は勇躍し、日蓮として南無妙法蓮華經を大音声。「パンデミックにより 4 月死亡者が多発する。オリンピックどころの騒ぎではない。終末である。神に罪はない。乱れた人心に裁きが下りる。体制の幕引き」。明日のご訪問は可能ですか。神に懸けてご返事お待ち申し上げます。お疲れ様、過密なスケジュールかと想いますが。悪意というものが存在しない善良な私の為。便宜の程を。何を恐れる。あたらず触らず、それは無視となり、霊の死へと向かう。答えは私に訊け。君が答えなくてもいい。君はエホバの申請を一番としなければならない。神を愛しなさい。神と隣人、間に立つ苦しき君の胸中。ただ神を愛せよ。私と友情を分かち合う者。強く賢い、君しかいない。私の善を理解し行動できる。それは君だけです。待っています。君のメール。私の病状を鑑みてという表現。統合失調症のことかな。山口くん、あなたの組織での立場を心配していました。良かったです。安堵しました。連絡ありがとうございます。私は冷静ですよ。またね。冷静と銘打ったけど君にぜひ会いたかったです。ウイルスはこの地に及ばない。その信仰の薄さ。コロナにかこつけてはダメ。堂々と自然に生きる。イエスのように。君と論争は最早するつもりはない。私はエホバである。何が起きても揺るがない。全知全能である。会衆は自らの行き先を心配せよ。心に神は存在しますか。君らは国連を非難する。確かに我欲に固まった人間のセッションは不完全だ。イエスへの信仰に基づいた会話だけに意義がある。私を受け入れるかだけなのだよ。俺には聖書が南無妙法蓮華經と共にすべてだ。日蓮正宗の本尊観。私の出現までは、一面では正当なドグマであった。どこに問題が。彼らは他の南無妙法蓮華經の本尊には悪鬼が棲むと言う。しかし南無妙法蓮華經という善に悪鬼は棲めない。当然である。信者には理解して欲しい。新しい時代が始まる。山口くんの言葉はすべて善意に取りたい。何度も言うが、雑談の中から来たる世の姿を導き出したい。神(愛)は逃げない。裁きの責任を問われることもない。想いを語り合おう。コロナ、ウイルスなど恐れるな。イエスは信仰が薄いと憤るよ。期日、指定願います。君も元気な、お顔を見せて私を安心させてください。では、待っています。日蓮正宗が私の中で命運尽きるのは、イエスを認めず、理に耳を貸さないからだ。その血脈も受けセクトを超え、

大乘の精神、「皆で本尊を心の奥で意識し宇宙の大本へと向かおう」、これが即身成仏、南無妙法蓮華經である。聖句「神は彼らの目をくらまし心をかたくなになさった。それは、彼等が目で見ず心で悟らず悔い改めて癒されることがないからである」。ヨハネによる福音書、12章39節からです。きみはどうですか。「私という多くの徴を見て。信じる者も多かったがパリサイ派を恐れた」。当時と一緒だな。私は去年末において今年3月末から4月にかけて終末へ向かうと予言していた。聖書の導きです。危機を煽りたくない。良識と共に変革は起こる。いずれにせよ精神を込め、愛を強調したい。本日、宅へ来られないのもコロナのせいですか。勇気を出してくれ。イエスは荒れた波を叱る。病原菌にも仏性はある。信じて訪問下さい。16時をお願いします。ご返事ください。君の不誠実は幾度とあり、神を敵に回すのを望んでいるとしか思えない。私には、理解するのは不可能だ。その根にある不信は組織からか。自らの命は自身で守れ。私は連絡さえ頂ければ嬉しい。世は混んとしてきている。聖書に自らの生活について問うも、確かな返事をくれなくなった。最早そのような場合ではない。信仰を人々に強く打ち出すときだ。大きな愛をもって。君に神と認められた時点で市民権を得た気がする。だが、それはそれとして聖霊の宮として自らの判断、すなわち「神の意志にて行動せよ」と、聖書は言う。神はその支持を待っていた。強い意志で神と義人は一体となり悪しきものに向かわねばならない。前に言っていたね。親子で試練の道を行く「巨人の星」が好きだって。それはありだ。私も年少の日心躍らせた。一度だけ見逃した。サリドマイド児の放送。親類の家にて見聞する。運命的な衝撃を受けた。初めて世の理不尽と悲しみを知った。婦中、八尾の会衆で「エホバの想い」という団体を立ち上げませんか。時間に余裕がありません。流れに任せます。君に為す力は十分ある。私が主導する。君に期待する。私はどんな困難も恐れない。当然エホバだからである。私と来るものは聖霊の宮として神の国で永遠の命を得るでしょう。私は逃げないよ。山口、もしかしたら君は保守派に対し自ら犠牲になって、若い連中を私に謁見させようと、宅に連れ込んだのではないか。彼らはイエスの使徒、神の財産となるだろう。時宜が訪れ秘密は明かされていく。多分、君が愛語、真実を見つけたとき、人々の心へ、誰の弁舌よりも確実に迫るだろう。私は全知全能。紆余曲折も真理、優しさに至る工程なのだ。すべては必要だった。「エホバの想い」立ち上げ真剣です。幹部に対し説明責任があるならセッションなさってください。出番があるならいつでもオーケーです。皆で燃えましょう。仕事ができる。効率的、確実性。スピード性。それらから外れるとき愛が分かる。君達には愛の流布の為、根気と記憶力がもたらされる。神と隣人を愛することに活かし、神の国で永遠に生きる為、精魂込めて行動し勇気を発揮してほしい。「エホバの想い」立ち上げ進捗具合、如何でしょうか。頓挫しましたか。私に対し丁寧な説明責任を果たしてください。また連絡ください。好い結果、楽しみにしています。イエスには二面性が。「私には枕するところがない」。周りは悪感情を持つ偽善者だらけだった。もうひとつ、

「右を打たれたら左も出せ」。信仰を重視すれば窮乏はない。厳格と寛容の使い分け。生存競争を意識せず無頓着に。意識した時点で体制維持のため、サタンは悪さを仕掛ける。そこに気付き自由を求める勇者たち、真実の信仰がないとアルコール依存、精神疾患を引き起こし、サタンの体制に向き合うつもりが、悲劇へと繋がって行かざるを得ないのである。山口、この時機が来た。神イエスが私を突き上げる。壇上に私を立たせなさい。私に焦り、虚栄心はありません。私は聖霊の宮としてテキストもいらない。私は少し気負い気味ではある。仕方ない。勇気を持ち羞恥心の奴隷ではない。皆さんが聖句の意味を質問するなら、私はすべてフリーハンドでお答えします。私はエホバです。コロナを恐れるな。明日答えを持って来い。エホバの命令と覚えよと聖霊が促す。心して受けなさい。私ほど善良なものはいない。連絡待っている。神の計画が達成されるため。実は私は君たちにへりくだりたい。楽だからだ。でも今、弱気を聖霊が認めない。聖霊は師範。私は愛と平和の成就へと少しでも早く至りたい。熱望と期待に応えたい。楽園に入りたい。日蓮正宗の教理、日蓮はすべての始まりの仏。釈尊に成仏の種を植えた。これはつまり当体、神エホバではないか。釈尊に四門出遊を施し、成道した暁には布教を勧め願っている。神による大量虐殺、私は苦悩していた。天は愛の法にて裁くのである。エホバはその具現者。法華経、釈尊（仏陀）は法である本仏の応身。法華経譬喻品第三、できるだけ世の悪所から離れよ。改革はしなくてよい。自律、煩悩の滅却がすべて。だが、こだわらない。南無妙法蓮華経。修羅の巷よりただ逃げよ、そして愚痴にするな。つまり達観し解脱せよと勧める。それは聖霊の宮、すべては神の意思から。私は罰、自ら手を下さなくて良いみたいだ。神を傷つけぬ聖霊の配慮、愛がある。私は私なりに布教に命を懸ける。永遠の命のため。コロナは恐ろしくない。神をその前に恐れよ。自身に執着するものは愛を奪われ死に至り、他を愛する者は愛を神よりそれ以上に与えられ生きる。君たちを信じている。見返りのない奉仕に価値がある。そこに美、善があるから。私の態度が暇つぶしに見えたか。私はひたすら待っていたのだ。君たちの霊が真理に向くの。私は利他である。なにかを得る行動を起こす、己を先にすると天は見放す。どんな苦境の中でも利他の芽があれば試練の後、幸福を見つけられる。物心両方の平和、すなわち神の国へ入る。湯水のごとく言葉がわいてくる。大乘仏教は皆で生老病死を克服するところにある。南無妙法蓮華経、最終目的は不老不死。エホバの永遠に生きると同様の意味を持つ。自由、平和。忙しいとこ申し訳ないが、連絡ください。それが良識です。信仰心薄い信者の手前、集会も止めにしているのでは。報告がないことに不信感を持っています。誠意を込め対処してほしい。私的には何の欲望もない。ただ皆の幸せの為、愛を想うだけ。私のメールの意向を無視する意味が解らない。残念だ。謙遜に付け込む習性は変えられよ。私には狡猾なあなた方を使いこなす悪性はない。善良な人々と歩んでゆく。神を敵に回した君たち。本当に新型コロナの肺炎に気を付けて。聖書にあるように幼子のような無防備が、神に祝福され

る。神は不誠実を裁く、イエスは憐れみから罪を7の10倍許す。神を試すのはご法度。不敬は罰につながる。信義大事。兄弟になるなら、もうこんな駆け引きをして傷つけ合うのをやめませんか。「お上がうるさくて」、と素直に返していただきたい。今日は大変だったね。サタンに負けるな。勝て。俺が何もしていないようで皮肉もあったのだろう、木で鼻をくくったような物言いは。だが俺は365日何者かに注視され、サタンと神経戦を展開している。この消耗戦で君らは奴に加担しないでくれ。組織の絆を着用しているからか。勧誘、集金、目的の為なら手段を択ばず。非情なマキャベリストが正体か。君は仕事ができ尊敬されたいだけのパリサイ人だ。愛はどこに。俺は寸暇を惜しむが、睡眠は削らず、神仏を念じ、自らを信じ、サタンに対峙する。いざ闘う。聖書は軍師、参謀である。俺は負けない。君も欲望、疑惑、誘惑という悪に勝ち続けよ。愛の為に。密接、密着、密集コロナ対策か。集会に対し責任上施さねばならない処置なのですね。アブラハムは神の命により息子イサクを殺そうとする。それほど神の義は重いのだ。まず神への忠誠、忠節を果たしてください。君たちはあまりにも私を軽んじている。神の国を語る私を。どちらが無礼か。そこの意識、地獄の釜が待つだけです。哀れな君たちに呼びかける、我が心中、察せよ。神の加護を期待するより、神が守りたいと思う、そんな人間になるのが大切です。それには神に対し愛をもって忠誠を誓うことが一番だと信じなさい。規制があるのは世間では必定。神を信じる者が右往左往してはいけない。対処することが犠牲に感じ、神への恨みになるとき自らの寛容精神を忘れずに。信徒として神が与える資格を持つなら。エホバを信じる限り新型コロナには負けない。本末転倒、信心なく怒りをエホバに向けてはいけない。臆するな。荒波を叱るイエスがいる。信仰薄きものよ。現時点、君は私をエホバとは思っていない。随所にパリサイ派の悪意が。私に悪意は存在しない。ただ君たちの素直で明るい幼子のような忠誠心が欲しいだけ。けして特別な感情ではない。私は協働のための前提条件を満たして欲しかっただけである。1匹の羊つまり友人になる。神への愛、絆を今一度確認しときたかった。疑問があれば、それを君は私に問えばよかったのです。私にストレスを感じる。君たちは温泉旅行にでも行くつもりか。キリストの弟子には毛頭なれない。もっと愛の本質を追究せよ。私と思考回路が一致するまで。サイト更新しました。「幸せは逃げない」よろしくお願い申し上げます。私は君たちに対し君臨も統治もしない。「エホバの想い」緩やかな組織体で善人に愛をもって最後のわずかな期間、福音と祝福を施す目的がある。主としての。何か短くてもコメントくれると嬉しいなあ。融和に向けて、ぜひ献呈したい新しい自筆ものがあります。状況からわずかな時をもって直にお渡ししたく。聖書の促しです。宅へと、お足、お運びになるなら有難いです。尚、ご訪問下さる日時、お知らせくださると大変うれしく存じ上げます。御仕事先も大変でしょう。私も20日より働きに出ます。聖俗二元の生活です。コロナは終末が始まったばかりにすぎません。またご活躍を祈念し本日、おやすみなさい。元気で。 タブレ

ット端末、慣れていらっしやる。サイトにて私の新作、ご覧くださいましたか。実は手持ちにあと一冊しかなく、お渡しいたすことが困難かも。電子書籍で満足頂ければ助かり、ありがたく存じ上げます。献呈したい、と先述した書き物です。　　急ぎ促した表現でしたが。なるべく早く作品に御目を通して頂きたく願った次第です。増刷には手間がかかります。ご理解いただき、ホームページ閲覧に運ぶよう望みます。短いコメントで結構です。いただけたら本当に嬉しいです。期待します。私の周りで君は一番の聖書に対しての見識者です。だが真の理解力は神からきます。神に愛されているエビデンス（徴）です。コメントありがとうございます。山口さんも神を信じ、心、強固なこと私も疑ってはいません。ただ想像力に若干の欠如が。　　コロナ、すべて神の御心のままに。けして神を試すわけではなく。愛を信じる。　　社交辞令ではなく、ご健勝を祈る。ニュアンスが悪い。元気でいて下さい。心美しく。これでいい。後は神（愛）次第。天の裁きです。目に見えない世界、良心大切に。おやすみなさい。　　ありがとう、君の尽力の賜物で、友人、兄弟と呼び合える道筋、可能性が再び開いた、そんな感じがする。ただ私という真理を認識してほしい。ごめん、夜遅く最後。君は非常に実務的に優れた人物だ。そしてゆるい礼儀は忘れないで。俺も気を付ける。愛を基盤に利他の精神だね。くれぐれもパリサイ人にはならないで、人々の善意を信じる。そして回心を図る。　　自己中心的な人間は責任を人に被せる。振り返るのは、負けを意味すると錯覚している。頑迷で最も神の国に遠い。　　新型コロナ対策大丈夫かい。エホバに愛される人になるのが最大の防御です。「罹患すれば頭を抱え、死ぬときは死ぬだけです。災難から逃れる最良の方法です」（良寛の言葉から）。　　またコメントください。尊顔を拝せませんでした。耳に痛いことも受け止めて下さり嬉しいです。　　心が騒ぐ。母に自己中心なサタンが入った。心配ない、母の善意も信じている。　　つまり聖人はどんな劣悪な環境からも生まれてくる。むしろ可能性を秘めている。イエスの誕生は馬小屋だった。　　これだけはハッキリさせておきたい。エホバの証人は金目当てですか。詐欺集団ですか。君たちの布教の方法に懸念がある。「違う」と一言、宣言してください。信じますから。　　人を尊重し敬意を手にする。一理ある。一方、人の出方を見て態度を決める。そこから生まれる方法論は、救いに導く方便ではない。巧言でしかないのだ。たった一言でいいから、エホバの証人は本物のクリスチャンであると答えて下さい。私は君を疑いなく信じますから。メールください。無礼とごまかさずに。　　新型コロナ、長丁場、すべては疲弊し最悪のシナリオ、国家破綻を迎える。イエスを信じ、罪を消す。か、南無妙法蓮華經の唱題。神の国が俄然近くなる。私には正直言って、終末から神の国へ至る具体的な工程が見えてない。神に責任を負わせない、聖霊による配慮である。君たちの見解を今一度吟味したい。来宅待ちます。真剣に樂園設立の為、力を傾けましょう。　　いつも神の味方みたいな顔をして、いざとなったらこの始末。情けないぜ。臆病者。コロナは間違いなく神の意思を受けた天による終末に向けての重き裁きだ。お前ら生活を心配す

る前に、エホバである俺を大切にすることだな。俺の寛容が甘やかしになったみたいだ。君たちに対し少し憤りがある。これは大事につながる。天は狡猾なお前を極度に嫌っている。お前には厳しい罰が必要みたいだ。神はお人よし。お前を信じていた。天は騙せない。心を入れ替え神の方を向くのだ。 神の誉より人の誉を選んではいけない。幼き頃の父親との思い出、忘れるな。お前は人界の名誉からどうも離れられないなあ。神の国では邪魔になるだけ。私はお前の人界の榮譽への傾向を自覚し、そこを利用しようと思った。厳しく当たったりもした。問題意識が生まれただろうか。真理への誠実さ、今一度確認されよ。望んだのは私の愛が世界中、隅々まで広がりいきわたること。それだけ。お前らはサタンと対峙する私を軽んじ、務めを果たしていない。怠惰で不敬だ。悲しいなあ。 オリンピックが中止になった時点で新型コロナは収束していくだろう。来年の開催に拘れば、もっと激しい禍を招く。神のせいではなく人心の乱れに原因が。殺し合いの思想は撲滅しないとね。 話は変わるがリハビリテーションを神はある面、嫌う。身体障害者は基本、人の痛みを知る愛を持った存在であった。機能の向上を目的とした療法、苦痛で結果が出なければただのサタンの企みに乗せられているだけだ。社会活動が若干認められるようになり、小さなイベントである集会はいつ再開される予定ですか。ぜひお知らせください。メールお願いします。新型コロナからの解放にはもう少し時間が掛かるからね。高慢な山口さん。傷ついていたらごめんなさい。神の関与を受けるのは修行です。苦い薬はよく効きます。自然体で何か返信ください。私怨、悪意はないから。 私がわがままで君たちを困らせている。違うのだ。神を愛せ、隣人を愛せ。つまり神は私。私こそを愛の具現として、まず一番に愛さねばならない。私は今まで遠慮していた。ここの意味合い、そこを絶対、外してはいけない。真理を離さない。その時、私は君たちの自律した自由、自立を了解するであろう。まずは神というものの認識である。神というものは私のようなものなのだ。それ以上答えようがない。そこを心底、領解すること。 過去世がわかるか。尋ねる奴がいる。私には過去がない。久遠元初存在だからだ。私から歴史は始まる。そして意識が遡及し宇宙を創造する。神は愛である。縦横無尽に駆け巡る。 仏像を壊すもの、本尊、寺を焼くもの、君臨し指示命令を下すもの、神仏は黙する。やがて悪運は尽きる。罰を招くことに繋がる。私は、本当は、罰など与えたくない。しかし人々は我欲にまみれ自己本位である。民主制のものなんでもあり。回心を促し正規に乗せるには強権は必要となるさ。哀しいが。 法律、規則、杓子定規に捉えてはいけない。律法の順守より信仰。いずれにも愛による解釈、安全圏が存在するからだよ。神は人の心に忍び込むサタン一味だけを処罰、一掃したいのだが、悪魔に魂を売り渡した残虐な人たちも地獄に落ちなければならぬ。悪魔の子は意外と多い。 私の正当性を上訴する。小野君、岡田君には難がある。しかるに腹黒の君に頼らざるを得ない。君の心に愛を重視する核があるか。己の立場、妬みだけではないのか。 マスクをせず神を試すか。マスクをつけて神に疑念をしめすか。コロナ対策、

苦渋の決断が今回か。神は言っている。すべてに問題はない。君に、愛に反した目的がある限り私とは平行線である。尊重し合い理性的にセッションするなら真実のエホバが現れ出るだろう。愛とはなんぞや、深く考察してみよう。「私はイエスカ、否。聖書の神か、否。義人か、そうだ。人間か、そうだ。全面的否定だな、違う。お前は義人を生きなければ。聖書に守られて、聖霊は語る。俺はただの人間、義人を生きる。その名は称号です」。まさに聖霊の宮です。世は殺風景です。サタンが良心を狙っている。皆、負けてはだめ。来る世、泣いたものは笑う。明日、会館に参上してよろしいでしょうか。夜分恐れ入りますが、起きていられたら、連絡いただければと。よろしく願い申し上げます。集会は自粛中ですか。山口さんありがとう。感染症の捉え方は神の試し、悪魔の禍か。エホバの証人が「終末だ」と、うかれバカ騒ぎするわけにもいかず。静観ですな。新世界を望む不埒者と呼ばれるか。辛いところだ。ただ善人が皆、幸せになってほしいだけなのに。ありがとう。山口さん。おやすみなさい。私への無礼、気にしないで下さい。そして上から目線はないつもりです。義人は義人で救世主となります。お力添えを。神を信じない者。私とは関係なくなる。自己本位で愚かな傲慢を繰り広げる。愛する人は見つからない。自己から離れる為には神を愛さなくては。清らかな愛を保持する者は聖者と同様、清らかである。君は生活に潜む悪魔を現実的に把握したことがあるか。この世は善と悪とのせめぎ合いだ。宗教者なら当然気付かなければならない。俺の良心に聖書が映る。最早、俺が聖書である。聖霊の宮、婦中、八尾の会衆によろしく。義人は立ちます。愛の為に。判るやつには解るのです、私がヨハネの手紙の義人であることが。刹那、一瞬間に救世主であることを私の言動から分からねなら冷血漢か世間知らずだ。勿論、君には解るね。姿を見て悟らず言動から救世主と知る。そしてみたこともない私を信じる。そんな人は私に会うとき確信を得る。君はどうだい。義人を信じているかい。癌で亡くなった、死を哀れなほどに恐れていた男がいた。私に彼の疾病は聞かされてはいなかった。交流を断った二か月後、彼は逝った。見事な大往生だったという。自筆本の一番の愛読者、親友だったよ。どこもかしこも殺伐としています。路上には怖いルールが人生の数だけ引かれています。エホバの証人だけは、ほのぼのしてほしい。サタンが最も嫌う心の温かさだな。新型コロナの禍はあくまで悪魔の所業である。人心の乱れが善神を去らせたのです。エホバである義人を恨むのは筋違いだ。悪の欲望、闘争より皆、離れよ。私の意思が反応して甲子園大会が中止になった。高校野球は社会の縮図であると言う。愛なき冷たい世間、肯定する競技は悪と呼べるのだ。世界は持たない。今年中でけりがつく。すべてが急速にストップだ。エホバの証人の出番が来たと聖書は言う。顕正会は無知な独裁者がいる限り提携は無理だろう。エホバであった義人が檄を飛ばす。負けるな、同志よ、艱難に耐えよ。必ず神の国で永遠の命を得ます。サタンの罠に陥落されてはいけません。うろたえないで。君が歩んできた日々。よく頑張った。だが意志の構築、聖書の詐欺的レクチャー。洗脳に利用さ

れるイエスの統一見解。方便でなければ罪である。 神イエスの真意、義と愛、親近感大切。 いじめはどこにもある。受ける側にも問題はあ。傷つきやすく、自己本位で思いやりを自覚できない。人に依存して侮辱される。素直で独立した人間をめざせと私は言う。 わが宅は私塾となる。幕末、小さな長州の松下村塾から後に国を動かすたくさん的人物が輩出された。君らは私のレクチャーを受けなければならない。愛の樂園創出の為。 救い主の意味合いが理解されてないみたいだ。理屈をこねて頂点に立つ怖い存在。それは見間違い。あなた方のくびきを外しに来たのがキリストの姿である。 充実感、達成感、仕事、人生にあると言う。隠されたボールがはがされれば、そこには歴然と生存競争が口を開けて待ち受けている。静かな情緒、深い愛が必要になる。 労働市場の流動化、流れ流れていくときどこかで誰かが風の中で待っている。「そんなものさ」、と思ったとき神仏は微笑み、平安をもたらすのである。 サタンを戴いてその体制、カネ、栄誉という価値観にひたる限りは地獄だ。逃げることだ。自らの良心を大切に、仲間を作ることだ。神はそんな人を愛する。義侠、友情、温かく。そこには幸せが待つ。排他的になるとき人間性、寛容の意味を考察しなければならない。何が敵で、どこに敵がいるのか。自らのうちにいないか。頼むから私を悲嘆させるな。聖俗二元の生活。破綻はいつも現実的。 管理社会、服従を迫る側は訓練と呼ぶ洗脳を。イエスには枕がない。でも真の愛が確かならわずかなカネでも生活には困らない。 宣教師として壇上に立つ。そのことを自慢だと私は否定したね。私は妬みではなく、話される内容を忌避したのです。申し訳ないが、利発な君が真理を語るのを待っている。 晴れの舞台は、来る世にある。君はそのタフさと弁舌をもって神の子たちを先導しなければならない。神であった、今は、義人の私がついている。心配無用。辛い時は祈るだけだ。 ある有力者を見つけました。たとえば悪いが、君がいれば鬼に金棒です。神として宗教法人「義人の想い」立ち上げを決めました。君たちの合意はどうですか。千里の会館の利用は難しいですか。婦中、八尾の会衆に私は名乗り、愛による世界征服を目指すことを宣言します。期間はわずかなものに。生老病死の消滅の福音です。 球は投げました。期待します。神を愛する。具体的な工程を示すための決断を望み、連絡お待ち申し上げます。すべての為に。 男と男の約束だと理解しております。 頼む、一度でいいから壇上に立たせてください。エホバの溢れる心情伝えます。よろしく。 私が君たちの慕うエホバであることを忘れぬよう、確かに伝えます。 サトリを得るとは。悟りなどいらないかと思ったとき訪れる、暖かい感情。 智慧、慈悲。 菩薩行がすべて。己を捨ててこそ真実を知る。煩惱はいつしか消えている。 山口くん何か一言でもいただけませんか。優しさの証明をせずにはクリスチャンとしてのレゾンドートル（存在意義）が見えてこない。一言でも、他愛ない話で結構です。 イエス。パリサイ人はその知識に驚愕する。「どこで学修したのだ」イエスは神です。わき起こる核心を語っていた。イエスの思想は彼らのキャパをはるかに超えていた。

「R 会、新川主任さんへ」

自ら仏道を領解できぬ者には祈る対象、本尊は必要だ。R 会。混乱する法座より、本尊へ唱題が大事である。しかしここに問題がある。R 会の本尊は、救いに踏み出す釈尊の立像だと言う。開祖が作り上げたものだ。だが真の法華経の本尊は釈尊の慈悲の象徴ではなく、真っ直ぐ日蓮の愛と当体でなければならない。即ち曼荼羅、南無妙法蓮華経。私は心の奥、宇宙の大本、真如へと掲げる、崩れない恒久の本尊を。南無妙法蓮華経。仮にはあるが、各国が人の交流を断ち、輸出規制、をすれば生産活動、消費は落ち込み、GDP（国内総生産）を押し下げ、貿易、金融は衰退し、市場は底を打ち、日銀の量的緩和は負の結果に。円を市場に増やすため国債を買い戻す量的緩和、長期国債の金利は銀行、政府機関の低利の貸し出しに連結している。日銀も政府も何らかの手は施すだろうが兼ねてからのマネーの供給量は方向性として増加せざるをえない。防疫を徹底するも輸入の停滞から、需要不足で過剰だったものも、品薄感が広がる予想。未来予測、もの不足、相対的に物価は膨張する。経済に悪影響を引き起こす。もし通貨量を減らせば、失業、自粛から消費者の、購買マインドの冷え込みから、個人消費が落ちるとき、カネ詰まりとなり、にっちもさっちもいなくなる。極度のデフレである。先行きが見えない、経済を勘案すれば、期間を限定せざるを得ない、緊急事態宣言からの休業要請、社会活動の自粛。第2波への警戒、新型コロナとの対峙、戦いはまさに長丁場である。度重なる場当たりの予算の可決、財政出動と赤字国債の発行、後にくる経済活動縮小からくる税収の激減。財政赤字の無視。乱発する赤字国債引き受けの為、80兆円の限度を超え、お札を刷りまくる日銀。信用はいつまで続く。需要不足から石油価格の低迷、オイルマネーは去り、社債、コマーシャルペーパーの値打ちが下がり金融システムに悪影響を。観光客が命の小売り、宿泊施設、運輸や、娯楽、夜の歓楽街、業績不振から、持ちこたえる体力が続かず、倒産にまで。いったん下がったように見える物価は、供給網の分断から今度は逆に急激に上がり始める。国債を引き受ける為にお札を刷りまくる日銀。遂にハイパーインフレの到来である。輸入品は来ない。輸出、生産活動の悪化、消費、設備投資、経済活動は落ち込み、不況にもかかわらず物価が上昇するスタグフレーションが深刻になる。日本の食料自給率はかなり低い。食料が一番の問題である。非正規に始まる完全失業者の増加、病床不足、医療従事者の疲弊。難病者の切り捨てに始まる医療崩壊。社会保障の破綻。社会的弱者には餓死者も含め大勢の自殺、孤立死が殺伐とした中に増加する。生活、社会への不安は治安情勢の悪化を招き日本の安全神話も怪しくなる。経済はまだまだ不明瞭で負の様相を呈している。新型コロナウイルス。クラスター（感染集団）から急激な蔓延、大量感染。けして事態を過大に捉え、また危機を煽っているわけではありません。私は今回、大変な禍があるのを、諸天善神が去り、大きな被害に見舞われた去年の台風19号の後、12月から予言していました。安倍総理の自殺者まで出た森友学園問題のけりのつけ方。カネと

榮譽、欲望と競争を煽る、修羅の世界。監督、コーチなどのパワハラ、そしてドーピングなどの詐欺、闘い争う思想。平和から遠く離れる悪魔の祭典、暗黒オリンピック。天は許さない。世界はもたないでしょう。コロナのパンデミック（世界的大流行）世界大恐慌。国家破綻。命の綱、年金はもはや確実性はない。当局の生活に関しての説明、信用できますか。最も怖いのは前政権の防疫体制に問題があったと語るトランプが、全責任を中国に被せ、あらゆる遮断までも公言したことです。年寄の世迷言では済まされない。軍事的衝突。時期尚早のような気もするが、あり得るかも。そして中国寄りであると、米国が抜けると言っている、WHO（世界保健機関）はどうなる。台湾がオブザーバーとして参加できなかった経緯もあります。香港の中国による国家安全法制、周囲への影響は。逃げ口上ですが、私はエコノミストでもアナリストでもありません。断片的で、いろいろご批判もあるだろうが、群集心理から動く経済の一面。どうなるかはわかりません。現在、単なる浅はかな目口開かずの、素人の仮説であれはいいのかもしれない。ただの戯言で終わればいいのか。私が言いたいのは、人類、いやもっと大きな生態系にとって新型コロナは悪なのか。警告と訓戒。すべては人心の乱れから善神が去ったところに悪鬼が跋扈するのです。そして私の自覚に対し、天が応え、悪に対し厳しい処断を下します。これはハルマゲドン（世界最終戦争）です。本当に憐れで悲しきかな、すべてのものの命運がかかります。皆、心を正し、神を信ぜよ。神を愛し、隣人を愛せ。私は戦争ではなく緩やかな展開を期待します。ノルマに追われ、コストパフォーマンス（経費の削減）に悩まされる、物質至上主義。カネ、カネ、カネと欲望を膨らませ、体制の支配者に踊らされた世間の人に、私は強く警鐘を鳴らす。悪に見えるこの状況、仮に経済が縮小しても、コンビニに始まる、食料、資源の大量廃棄などを止め、皆で分かち合う世にすれば、共に美しく簡素な生活が送れるはずです。また高い倫理観を持つ人々の集合ならば、所有欲から離れ、すべてを分かち合う配給制にしても良いかもしれません。拝金主義の敵に回された神の立場から、「新たな世への胎動を感じてほしい」。変革、過渡期、心悪しき者には痛みが。神を信じる正しき者の日。平和的終末を迎える。美しく善く生きた人々は、義を見出し聖霊の宮として永遠の命を得るのです。そこには法律も掟もない。因習から離れ、見栄、体裁を捨て、善良で真理をつかんだ人達へ。「私は神として愛による世界征服を必ずや成し遂げます。善を求める皆さま、心清らかにお待ちください。ただいつも時代が変わるとき、正しき弱者にも、そのひずみが押し寄せます。恐ろしくはありません。艱難に耐えイエスを信じて祈って下さい。必ずや永遠の命がもたらされます。悪魔の禍にうろたえてはいけません。神はあなたと共にいます」。(悪人が地獄に落ちるのを待ち望んで、今日まで正しき生活を保ち真面目に生きてきた。)"正義に病む男"の言葉。本音だと言う人はたくさんいるだろう。悪を本当に憎んだのだろう。愛と慰めのイエスによっても翻意がない場合は、天は悪人を躊躇せず処断するだろう。しかし正義は自らの為にあります。視線を他に向け、

心を煩わせてはいけません。天に滅ぼされるのは薄汚い権力を行使する強者たちです。神は病んでいる偽善の世を根治し、来る世、愛に包まれた正義（思いやりある契り）という真実へと繋げていく。それが神の義である。律法より信仰、法律より愛である。大切なのは、やみくもな法の順守より恋人たちの真の愛による抱擁です。そして契約に始まる法律は、善なる人の集合の中、必要はなくなる。だから今、「人々は愛を選択せよ」と、神イエスは語るのである。 R 会の女性で欲情したのは新川さんだけです。私は自制していました。あなたは聖女だからです。圭一さんへの献身、その慈愛。その寛容な心は教会主任の中、右に出る者はいないでしょう。私はこれからも R 会を検証していきます。あなたと圭一さんの新型コロナからの安全は私が保障します。あなたと圭一さんの息災を祈り、南無妙法蓮華經。夜遅くすいませんでした。明日も教会です。ね。元気に過ごされるよう祈っています。おやすみなさい。 新型コロナ、私は去年の暮より、何かあると予言していました。オリンピック。商業主義にまみれた殺し合いや、ドーピングという詐欺と、汚い金の流れ、そして生存競争への扇動。（地獄、修羅、餓鬼、畜生）の様相、愛である神が許すわけがない。 以下、教会長の加藤さんにお伝えください。「私の人間性を観察してほしい。困難かもしれませんが、宗教者として、友人になれるかと思うからです。あくまで加藤さんが望むならの話です。私に俗的な野心めいたものはありません。私と会談する度量はありますか。来る世へのカウントダウンは始まっています。神の道を止めぬよう。規則より信仰、つまり愛。この大事な時期、宗教者は率先して真理に向かわねば。R 会の弁解、本論あるでしょう。お呼びになれば、神である私が勿体なくも参上致しますから」。（笑） 真理とは神を愛すること、隣人を愛することにつきます。 加藤さんに私のサイトの更新、お伝えください。山頂は殺風景。下るほどに草木あり、やがて可憐な花に出会います。私に好意的になるとき真実の目は開くでしょう。 旦那様の、ご逝去、今頃イミズさんよりテレにて知らされました。先に不謹慎な発言もあり本当にごめんなさい。ご子息の圭一さんの未来は仏さまに委ね、心安らかにと願う次第です。 イミズさんに申し上げました。「教会長、長がついている間は名誉と責任に縛られます。人の優位に立ちたい間は、真実つまり神（愛）から支持されない。肝に銘じて生きて行かれるように」と。 長とつくもの、それは組織においての機関にすぎません。まず目の前の人を大切にする。その人が今、縁のある、最上位の人だからです。かつてあなたに教わりました。ありがとう。 病院勤務、27のとき人間関係のトラブルから発症、3度の入院を経験しました。私の成長（成仏）には必要なことでした。 圭一さんは情の深い人。後を慕い追われること、将来に悲観なさらずに。むしろ喜ばしいことでは。 色欲と怒りから離れた今、過去は笑われるために存在します。明日から仕事です。かつて未熟な介護職、愚痴を聞いて下さり懐かしく、本当にありがとうございました。神は恩を感じており、あなたへの禍は避けていきます。 行きついた先、釈尊の言説、善き仲間を持つことが仏道のすべて。

R 会の教えに近いです。でもどれだけの人が理解しているのでしょうか。教えてくれた、善知識である、あなたを愛したい僕がいる。圭一さんは思いの深い人です。故、庭野さんへの心酔もそう。お二人で楽しい思い出たくさんお作り下さいね。彼の生涯最高の、暖かい、時と、場と、人があれば。お休みなさい。合掌 おはよう。R 会の持つ寛容性に失敗がなければ会員の心に花は咲くでしょう。しかし俗的隆盛、世間的名誉に組織が向かうとき、それに追従するのは善くない。あなたはすべてに大丈夫だ。つくづく地獄の巷を感じます。嫌です。少し弱音を吐きました。この世界、平和はどこに。圭一さんは感受性の強い人、辛い戦いを強いられているはず。受け止め抱きしめてあげて下さい。すべての平安を祈念して。「独りが好き」と言う人は引き冷たくなる。けど本当は傷つき不信を持っているからかも。他人、優しくしてあげるのは面倒くさいが大勢だろう。やはり俺は独りでもいいなあ。でも人は絶望的でも愛し合わなければ。俺はイエスキリストだった。仏の教えを矮小化したとあなたに言ったが、愛、思いやりなどの人情の方が、覚りという自己本位なものより大切だったのだ。それを教えてくれたのはあなたです。善知識、万歳、友情が死を乗り越える。志村けんさんの話を聞いた。「お笑い芸人は皆、仲間である」。生存競争を煽るのはマスメディアであると。そうなのだ、仕事に励む我らには罪はなく、競争に駆り立てる汚い奴らが枠組みを作り存在しているのだ。心安らかですか。上から目線と思わないで下さい。神の温かい言葉と認識してください。圭一さんは大丈夫。神仏に暖かく愛されている。そしてあなたの寂しさは仏さまが解決する。

「貫井へ」

安否だけ知らせてくれぬか。反目、喧嘩を自省する。日蓮の愛が顕された、日蓮正宗の本尊は、エホバと日蓮は当体であることを踏まえると、偶像ではない結論となる。この意味付けが大事だ。「南無妙法蓮華經の曼陀羅、仏陀の覚りと仏種の繋がり」、絶対善、絶対愛だな。自筆本を送りたい、君が生存しているエビデンス、わずかでも欲しい。了解したら南無妙法蓮華經と送信してくれないか。友情が破綻しなかった証明に。新しい本は「幸せは逃げない」というものです。よろしく。サイトには販売している文庫本をニューモデルとして up しました。今回の「幸せは逃げない」という作品の内容は君との問答が中心です。（南無妙法蓮華經）。俺の心解ってくれたか。当面の、カネが必要なのか。「武士は食わねど高楊枝」が無理みたいだな。送金するよ。カネは3度目の入院前、深夜勤を含めたダブルワーク、わずかな時間給から貯めたものだ。貫井、俺はお前を信じている。俺を、ケチでせこい、男から、利他に生きる一人前の男に脱皮、成長させてくれたからだ。ここは力になる。これは義でもあり友としての愛でもある。カネの問題より君が持つ温かさを失わずにいてくれ。早ければ、明日の午後には着くだろう。食い繋いでくれ、南無妙法蓮華經。この友情は、すべてお前からの、愛より派

生している。つまり南無妙法蓮華經。ただ神を試してはならぬことだけは伝えておく。罰を受けることなきよう、君の為に。おやすみ。貫井、これが俺にできるだけ、精一杯の思いやりだと思う。これ以上は破滅に向かう見栄になる。返済は君の信義からの意志に任せる。目に見えない世界、大切に。体、勞われよ。南無妙法蓮華經。明日、面接だ。仕事も決まりそうです。カネは天下の回り物。俺の口座に有るなら、どれだけでも送ってやりたい。ルンペン生活が長かった。マインドも内向きだ。今回の自筆本、「幸せは逃げない」、メールの厳しい応酬、やはり公平感、表現するには無理があったかも。いや、嘘もなしで、君のアドバンテージ（優先権）を念頭に置き、著したつもりだ。まあ読んでみてくれ。送金、「丁寧なお礼の言葉、ありがとうございます。武士は相身互い、わずかなことですが喜んでいただき嬉しいです。また会える日を楽しみにしております。南無妙法蓮華經」。貫井、ありがとう。君のおかげで本当に一人前の大人の男になれた気がする。金銭欲、所有欲から離れた。つまり拘らない境界。カネは仕方なく持っているという感覚だ。なぜか、人が寄ってくる。俺の敵はすべてに執着する母親だ。介入されると、殺したい程だよ。君は存じていると思うけど行政への申請は大切だよ。寝る前に朝夕、お題目を好きなだけ唱え、ご仏前、故人と魂で対話するとい。善き方向へと良心が向かうよう。貫井、お前の再度のカネのむしん、実はお袋の介護に20万円ほどの工事費がかかる。返金はあるが用意しないといけない。もう2か月ほど待てば、就職支援金が入る。それまで持ちこたえろ。生活保護申請はしたのか。聖書が言うのだが。野放図に貸し借りすることは、お互いの友情、生活の為にならぬと。君の生活が安定するのが最大の目標だ。しかるべき場所に相談することを勧める。大丈夫だよ。君は骨のある男だ。南無妙法蓮華經。ここまできて俺の言うことが分からないか。俺にはお前がよくわからん。「理解にはニーチェが、勇気が必要、云々」とのたまうが、お前を理解するには勇気よりカネが必要みたいだな。俺はプライドの高いお前が生活保護を受給するにあたり、引け目を感じる恐れがあるとみた。羞恥心を乗り越え、やがては復活することを期待し、お前に「骨がある男」と激励の文を打った。生活を正せ、仏の道だ。南無妙法蓮華經。俺は黙していたが、お前は真の意味で、謙虚でなく、すべてのものに対して頭を下げられない。傲慢だ。相手を尊重するのが愛であり思いやりである。君は相手の出方を窺う。臆病なしるしだ。まあ俺も相手の顔色は見る。が、俺の場合、如何なる時も悪意はない。君も真の意味で自分を大切にするためには、相手を大切にすることだ。日蓮は自らのプライドの高さを自覚しつつ、さらに傲慢を演じなければならなかった。日本の柱、眼目、大船ならん。自尊心は方向性さえ誤らなければ大事なものである。相手を尊重せよ。君の立つ位置は、それで丁度だ。思いやりをもって、自然に生きることさ。君にはいつも親近感を覚える。大事なことだ。そこには南無妙法蓮華經がある。君は大腸がんを抱えながらも生活と闘う、勇敢な男だ。軍資金をわずかばかり送ったが、継続的な兵站が必要だ。それは自治体に頼られたし、そ

れを願います。君は馬鹿にされないために虚勢を張ると言う、南無妙法蓮華經は劣等感からくる虚勢を何とかするものじゃない。すべての差別から離れ、皆で成仏する安樂行だ。「日蓮を悪しく、敬わない」。これも大事なこと。支援金2か月後、カネが入り次第送る。貫井、正直、自然体は楽だぞ。人を愛することだ。そして俺が言うのもなんだが、あらゆるものの恩を忘れちゃいけない。死ぬなよ、貫井。また君の心を傷つけたか。悲しいなあ、君の方向性、自利から離れ利他へと向かわねば、孤独に陥るだけだ。周りの優しさに感謝せよ。利他の精神が生まれる。そこからだ。屁理屈はいい。改心と進歩を妨げているのはお前の偏屈だ。真理も聞く耳、機根がなければ暖簾に竿、糠に釘だ。攻撃的になる前に思いやりを察せよ。皆、馬鹿じゃないぞ。貫井、俺は大きな失策をした。悪かった。南無妙法蓮華經はたとえ徳がなくても成仏へ導くものだ。なぜなら南無妙法蓮華經は善そのものだからだ。南無妙法蓮華經を行ずるのみ。それが唯一の善と言える。お前が今、幸せならいいのだ。それでいい。ただ南無妙法蓮華經は、皆で叩くうち太鼓からわかるように人に勝ち、一番になることを目的にしたものではない。皆で楽しく成仏する為のものだ。私はそう信じている。幸せな寂光土建設のため。お前はスポーツをやれば己の小さが分かったと言うか。お前は三島由紀夫か。頑迷な奴だな。スポーツは結局自慢のためにやるものだ。人の自慢を觀に行く馬鹿は多い。向こうは、「俺は凄い、お前らとは違うぞ」と思っているぞ。肉体、何の生産性もない特殊技能を誇示する。憧れと言う劣等感。貶めるものに金を払い、サインまでもらう始末。おかしくないかい。まあ古代ローマ、奴隷同士で剣闘をさせる。観客はヘイトスピーチを投げ、憂さ晴らしをする。悪趣味だがそれならありかもしれない。体力、頭脳の誇示は下品である。支持する君には、南無妙法蓮華經を受け止める素地がない。君の品格を思うとき、今後の君の行状を、神の意向を受けた天が、聖霊を使って裁くだろう。君への送金、私の厚意と人の好さに付け込んで、まんまと騙し、お宝をせしめたと、してやったり、したり顔、薄ら笑いを浮かべているなら、本当に寂しい。言語道断。即、罰を食らうぞ。いや私は君の誠実を信じている。俺が君と富士大石寺に行こうと思ったのは縁を感じたのもあるが、見た目、虚弱だったから、遠出、途中、喧嘩になっても勝てると思ったからだ。「敵を知り己を知らば、百戦して危うきを、得ず」。(孫子)でも俺には衝突因縁は、もうない。だからお前は俺の前から去ったのだ。仕方がない。美しい心に幸せは宿る。喧嘩の前に自制を勧める。ヘンな作為はやめろ。温かく生きなよ。俺は己の良心を含め、どう安樂に暮らすかのみを考えて生きたい。つまりそれが南無妙法蓮華經の答えだ。常樂我淨、いつも楽しく美しく、君は反発しないか。あくまで、日蓮正宗「三大秘宝」の南無妙法蓮華經の本尊の受持が安樂へと繋がると申すか。それで元気だったかい。君はこれからの因縁をよく噛みしめることだな。貫井、平和か。争いの渦中でも、三大秘宝の南無妙法蓮華經の本尊の受持にしか幸福がないとしたら、南無妙法蓮華經に善はない。アガペー(絶対愛)、善が南無妙法蓮華經だ。実はアガペ

一（博愛、絶対愛）は確実な善ではない。博愛は悪をも包摂することがあるからだ。唯一、南無妙法蓮華経が善となる。仏陀の覚りを仏性に埋め込まれた仏種に結び付ける。南無妙法蓮華経が何度も言うが唯一無二の仏法、絶対善である。博愛がいけないと言っているのではない。愛が殺人など善とはいえぬものに至ることもあるからだ。だが愛は最も善として輝く場合がある。道ならぬ、を含め、優しく美しい恋である。正義に病み、人を恨むことはない。明るく素直に温かく。自然な心を大切にしたい。

「R 会大谷君へ」

今、君の年少からの生き様、凄さが分かる。飲み会、費用は同じ立場の保持のため割り勘にしましょう。圭一さんも呼ばせていただいて、3人で座談会を。真剣な仕事の話を中心に、各位の世間と交わされた合意、また感じる問題意識を話題にしたいです。器の大きい大谷君、ぜひよろしくお願いします。かつて君のアパートで飲んだ角瓶のロック、最高だったね。そして圭一さんを大切にしてください。彼はいつも生活より愛を優先するからです。聖書の成就。神の晩餐に招かれた客人、障害のある彼がまず救われます。真実です。「どうして生きているの」目の前にいる人に訊いてみよう。それがすべてです。釈尊は言われた。善知識、つまり信仰の仲間を得るのが、仏の道のすべてであると。芸能人、スポーツ選手、政治家、ではなく、いつも目の前にいる人が最高の人物なのです。

「山村さんへ」

お元気ですか。サイトの更新をしました。またよろしく願い申し上げます。正直で律儀な山村さん、深夜ごめんなさい。私の宗教談話をご理解下さるのは貴方しかおられません。貴方とR会との距離感を考慮しますが、問題はないと踏まえます。ご訪問下さるなら嬉しいです。連絡お待ちしております。ありがとうございます。山村さん。あなたの良識は素晴らしい。我々の疾患は選ばれしもの。膝の具合が悪いのなら座椅子もあります。また機会を作りましょう。懇親、図りたく強く願います。貴方の一番の理解者より。私はフットワーク軽いので、またいつでも、お声、おかけください。待っています。そして、ご自愛ください。山村さんは私と同じく独立独歩の人間。私は真理を語り、愛についての認識を二人で共有したいだけなのです。それは我々のような繊細な神経を持つものに許され、それ以外の人には理解不能かもしれません。私はここに世間の価値の、逆転を果たします。職務至上主義。愛、思いやりを蔑ろにする世間。聖書、神の晩餐に応じたのは生活重視の健常者ではなく、心優しき、生きていく術を見出せずにいた障害ある者たちでした。世間は大変です。R会の存在、我ら二人を出会わせた。そこに尽き、価値があります。釈尊は善知識つまり善き友を得ることが仏道のすべてであると語ります。真摯に善に向けて歩んでいる代表者は我らです。ごめんなさい。熱くなつて。山村

さんの返信、嬉しくて。またご随意に賜れば、元気でいて下さい。では、いい夢を。おやすみなさい。 他宗教信者との交流は、貴方が言われたような、私の教養が深まるのが目的ではなく、最終的には愛による世界征服が目的です。美しく楽しい境界を目指します。神の国の実現です。平安に包まれた。 何処かの日に、宅へご足労願えませんか。今までの書き物を何本かまとめた本を作ってみました。ぜひ進呈いたしたく思います。貴宅への道順、記憶が怪しげであり申し訳なく願うものです。 執筆に対する暖かい応援、痛み入ります。ご貴殿、日々ご活躍されること、絶え間なく西の空より念じています。私は記述をこの先も続けます。勇気をありがとう。 大和フェリオ、紀伊国屋書店で8月から第2巻目を並べることになりました。まずはご報告申し上げます。山村さんは素直にエールを下さる貴重な方です。今後もよろしく。 あなたの質問に答ええます。自費つまり個人出版です。ネットで調べると、やはりベストセラーなどは夢のまた夢、書店に並べるのは名刺代わりになるだけと示します。 コロナ禍のなかですが宅に訪問できませんか。新しい本を贈呈します。返礼などと気を遣わずに。 山村さん一目されてどんなものですかね。若干修正を利かしてあります。時期尚早ではありますが、卒直なところお聞かせ願えれば。 ホームページ信実、見て下さっているのですね。ありがとうございます。山村さん父子様、これからもご健勝を深く祈らせていただきます。

おわりに

「最早、お前の周囲に愛は広がった」、私のこれからの執筆は趣味として存在するだけであると聖書は示す。「それは善かった。神の国、永遠の命、幻の中、事実としてはっきり見える。」皆、素直に生きようよ。目の前の人を尊重しよう。愛の言葉をもって。 放蕩息子が帰宅し、父親は喜ぶ。真面目な兄は面白くない。父はずっと兄と共に居たではないか。兄は正義に病む必要はない。回心した弟の為、父親と一緒に盛大にお祝いをしてあげよう。それが愛だよ。真の正義、神の義である。

ご精読ありがとう。

長井さんはじめ、印刷、製本に携われたスタッフ、皆さんに感謝をささげます。

「本当にありがとう」。

またお会いするまで

さようなら

義人（ヨシト）